

令和3年度 1年「総合的な探究の時間」

7月9日(金)7校時に、湯沢市社会福祉協議会の佐々木身佳様、中山めぐみ様、佐藤早菜様をお招きして、「孤高の戦士サポーター養成講座事前学習会」を実施しました。

この学習会では「孤高の戦士」どのような人なのか、お話をヒントに自分なりの考えをまとめました。



以下に生徒の感想の一部を紹介します。

- ・ 人それぞれ悩みがあると思いますが、同じ悩みを抱えている人もいると思うので、集まれば一緒に解決できると思った。
- ・ 孤高の戦士とは、話を聞いてみて不安、悩みを解決しようと努力している人のことを指すと思った。そこに助言することは人の成長を奪うことがあると思うので、本人の意志を尊重することが大切だと思った。
- ・ 人間関係など自分の身近なこともあったので、他人事ではないと感じました。
- ・ 生きづらいと感じたことはだれにでもあると思うので、誰かに相談できるような交流関係を保っていききたい。
- ・ 私は周りと考えが異なり、「偏見」に悩む人が孤高の戦士なのではないかと思いました。偏見をなくし、「かわいそう」だから支えるのではなく「愛」で支えるべきだと思います。